

スティックブレンダー

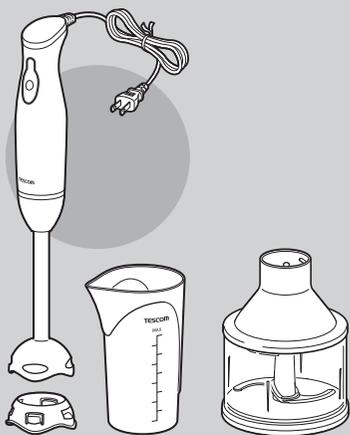
品番：THM310/320

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

ご購入ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱
説明書を必ずお読みいただき、
正しくご使用ください。
お読みになった後は、お使いに
なる方がいつでも見られると
ころに必ず保管してください。



※チョッパー・ボトル・ボトルフタは
THM320のみ付属です。

もくじ



安全上のご注意 …………… 1～4
各部のなまえとはたらき …………… 5



ブレンダーの使いかた …………… 6
チョッパーの使いかた …………… 7
調理のポイント …………… 8



お手入れのしかた …………… 8



故障かな?と思ったら …………… 9
仕様 …………… 9



アフターサービス …………… 10
保証書 …………… 裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



△記号は、「警告」「注意」を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は発火注意）が描かれています。



⊘記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。図の中や付近に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。図の中や付近に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

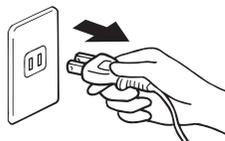
警告



電源プラグを抜く

使用後・部品の取り付け・取り外し及びお手入れをする時は、電源プラグをコンセントから抜いておく。

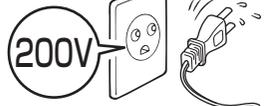
火災・感電・けがの恐れがあります。



禁止

交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

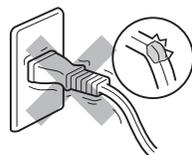
発火する恐れがあります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだ時は使わない。
差し込みのゆるいコンセントは使わない。

火災・感電の恐れがあります。



調理時には、ボトルの中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない。

けがをする恐れがあります。



禁止

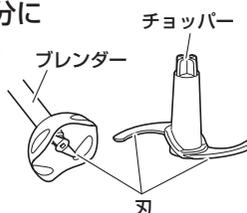
電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で、チョッパー・ブレンダー刃に手・ヘラ・スプーンなどで触れない。

けがをする恐れがあります。



カッターの刃の部分に直接手を触れない。

けがをする恐れがあります。



子供には使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。
子供や幼児の手の届く場所には保管しない。

けがをする恐れがあります。



梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。

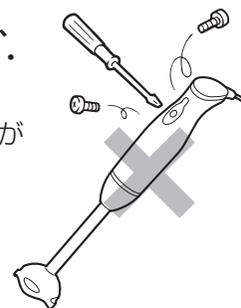
頭からかぶるなどをすると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。



分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。

発火・感電の恐れがあります。



安全上のご注意



水ぬれ禁止

本体や各接続部を水につけない。
水で洗わない。

感電の恐れがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

感電の恐れがあります。

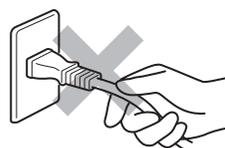
⚠ 注意



電源プラグを抜く

コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く。

電源プラグを傷める恐れがあります。

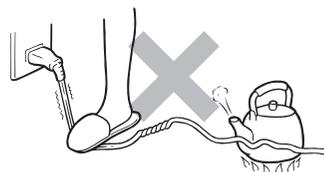


禁止

電源コードは破損した状態で使わない。また、下記のように扱わない。

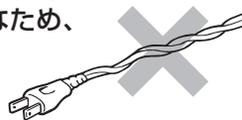
- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重いものを乗せない
- 熱いものに近づけない

電源コードが傷み、火災・感電の恐れがあります。



ねじれが戻らなくなった電源コードは危険なため、使わない。

断線によりショート・感電の恐れがあります。



必ず守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む。火災・感電・発火の恐れがあります。

電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭き取る。

火災・感電の恐れがあります。



禁止

電源コードを本体に巻きつけない。火災・感電の恐れがあります。

本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

動作中に移動させない。けがをする恐れがあります。

強い衝撃を加えない。けが・故障の原因になります。

下記のような場所では使わない。

- 不安定な所
- 湿気の多い所
- 火気の近く
- 水や油のかかりやすい所
- 直射日光が長時間当たる所
- カーペット・ビニール袋などの上
- 人工大理石のテーブルなどの上

火災・けが・本製品が破損する恐れがあります。

本体・各接続部のすき間や穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。

感電や異常動作によるけがの恐れがあります。



必ず守る

ブレンダーで使用する容器に注意する。

〈使用できない容器〉
ガラス製の容器（耐熱性・強化性を含む）



禁止

ブレンダーカップ・ボトルを火にかけたり、電子レンジ・オーブンなどで使わない。破損して、けがの原因になります。

40℃以上の材料はブレンダーカップ・ボトルに入れない。破損して、けがの原因になります。

変形や破損など、異常がある時は使わない。感電の恐れがあります。

空回ししない。本製品が破損する恐れがあります。

調理以外の目的で使わない。本製品が破損する恐れがあります。

調理材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態では使わない。本製品が破損する恐れがあります。

氷や冷凍されたものなど、固い調理材料を使用しない。刃が欠ける場合があります。

〈固いもの〉
ナッツ類・コーヒー豆・乾物（豆類・うどん・だし昆布・黒糖・干し椎茸など）

ねばり気の強いものを使用しない。粉類を使用しない。本製品が破損する恐れがあります。

〈ねばり気の強いもの〉
煮たいも類・山いも・じねんじょ・オクラ・煮たかぼちゃ・油分の多い魚・イカなど



禁止

水分の多いもの（液体・果物など）を使う時はチョッパーを使用しない。ボトルとボトルフタの間から材料が漏れる恐れがあります。

刃が完全に停止するまでは絶対にボトルフタを開けない。けがをする恐れがあります。

1回の動作は連続1分以上おこなわない。（連続1分間動作した時は15分以上休ませる。）故障の恐れがあります。



ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきん・漂白剤をよごれ落としとして使わない。本製品に傷がつく恐れがあります。

食器洗浄機や食器乾燥機は使わない。本製品が破損する恐れがあります。



各部のなまえとはたらき

「※」の付いた部品はお取り寄せできます。お買い上げ販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。(10ページ参照)

本体

本体、電源コード、電源プラグ、スイッチ、接続部

ブレンダー

ブレンダー※、本体、ガード(耐熱80℃)、マーク、ブレンダー

本体とブレンダーのマークを合わせるように取り付けます。

キズカバー※ 耐熱80℃

ブレンダー、穴、凸部、キズカバー

〈取り付けかた〉
ブレンダー先端の穴とキズカバー両端の凸部を合わせて「カチッ」と音がるまで取り付けます。

〈取り外しかた〉
キズカバー両端の凸部を押しながらはずします。

△ けがの恐れあり
刃に触れないよう、ご注意ください。

ブレンダーカップ※ 耐熱50℃

チョッパー・ボトル・ボトルフタ

ボトルフタ※ 耐熱50℃

本体とボトルフタのマークを合わせるように取り付けます。

本体、マーク、ボトルフタ

チョッパー※ 耐熱50℃

チョッパー刃

チョッパー刃保護カバー※

※使用時ははずします。保護カバーをはずす時は、下図のようにつまみ部を持ってはずします。

チョッパー、チョッパー刃保護カバー

ボトル※ 耐熱50℃

ボトルフタの凸部とボトルの溝を合わせ、マークを合わせるように取り付けます。

凸部、マーク、ボトル、溝

みじん切り MAX

材料を入れた時の最大量

軸

すべり止め※ 耐熱50℃

購入時はボトルの底に取り付けられています。



ブレンダーの使いかた

調理のポイントは8ページを参照してください。

1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

2 本体にブレンダーを取り付ける。

- 取り付けかたは5ページを参照してください。
- なべや容器の傷が気になる時は、5ページを参照してキズカバーを取り付けてください。

3 材料をブレンダーカップに入れる。

- 水ものの調理をする場合、容器のサイズにより水流が高くなり、あふれることがありますので、材料の量を調整してください。
- 「ボトル」にはブレンダーを使用しないでください。
- 熱い材料は40℃程度まで冷ましてからブレンダーカップに入れてください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む。

5 ブレンダーカップをしっかり手で押さえ、ブレンダーをブレンダーカップの底面に当てた状態で、スイッチを押して動作させる。

6 材料がお好みの状態になったら、スイッチを切り、刃の動きが止まってからブレンダーを取り出す。

7 使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、取り付けと逆の手順で取り外す。

アドバイス

〈固形物の場合〉

①上下に小刻みに動かす。

②前後左右に動かして、すみずみまでつぶしてまぜる。

〈液体の場合〉

ガード部分が、液面より上に出ないように動かしてください。材料が飛び散ることがあります。

- なべを容器にしてご使用になる場合は、あらかじめ熱を取ってからご使用ください(飛び散り、やけどの恐れがあります)。

ご注意

- ブレンダーの刃はとてつ鋭利なので、直接手で触れない。けがの恐れがあります。
- 使用時以外は、必ず電源プラグを抜いておく。使用時以外に電源プラグがコンセントに差し込まれていると、不意にスイッチを押してしまった場合、大変危険です。
- なべの中で使う場合は、火からおろしてあらかじめ熱を取ってから使う。飛び散ってやけどをする原因になります。
- 刃の動きが止まる前にブレンダーを取り出さない。けがをしたり、材料が飛び散る恐れがあります。
- ブレンダーの中につまった調理物を落とす時は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、取り除く。ブレンダーがはずれたり、けがの恐れがあります。
- 1分以上動作させる場合は、1分動作した後15分以上休ませてから使う。(例：20秒動作→停止→20秒動作→停止→20秒動作→15分以上休ませる)



チョッパーの使いかた

調理のポイントは8ページを参照してください。

1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

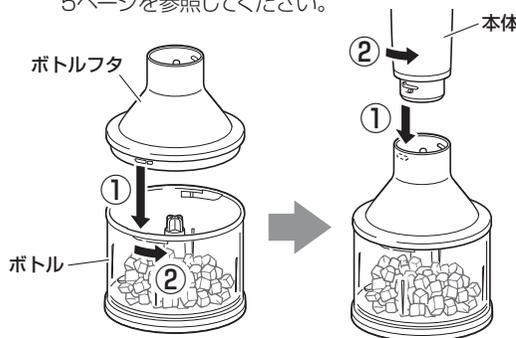
2 チョッパーをボトルに取り付け、材料を入れる。

- ボトルの軸にチョッパーの穴を合わせます。
- 材料が多い時は、何回かに分けてください。
- ボトルの目盛「みじん切りMAX」が最大量です。

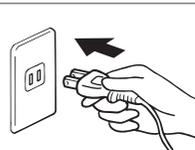


3 ボトルにボトルフタを取り付け、ボトルフタに本体を取り付ける。

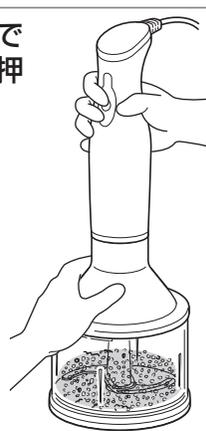
- それぞれの取り付けかたは5ページを参照してください。



4 電源プラグをコンセントに差し込む。



5 ボトルをしっかり手で押さえ、スイッチを押して動作させる。



6 材料がお好みの状態になったらスイッチを切り、刃の動きが止まってから、電源プラグをコンセントから抜き、取り付けと逆の手順で本体を取り外す。



7 ボトルフタ、チョッパーを取り外してから、ヘラなどで材料を取り出す。



ご注意

- チョッパー刃はとても鋭利なので、直接手で触れない。けがの恐れがあります。
- 材料は最大量（ボトルの目盛「みじん切りMAX」）以上入れない。
- 刃の動きが止まる前にボトルフタをはずさない。けがをしたり、材料が飛び散る恐れがあります。
- 水分の多いもの（液体・果物など）を使う時はチョッパーを使わない。ボトルとボトルフタの間から材料が漏れる恐れがあります。
- 1分以上動作させる場合は、1分動作した後15分以上休ませてから使う。



調理のポイント

本製品におろし機能やミル機能はありません。

調理ポイントの種類	ブレンダー		チョッパー		
	主なレシピや材料	マヨネーズ	スープ	玉ねぎ	肉類
調理の目安・動作時間	1分以内	1分以内	間欠15回	1分以内	1分以内
アドバイスとご注意	ブレンダー・チョッパーどちらの調理の場合にも、材料を1～1.5cm角位に切ってから調理します。		調理材料によっては <ul style="list-style-type: none"> ● 適宜な水分が重要です。少ないと、うまく調理できないことがあります。 ● 調理後は、すみやかに洗ってください。キズカバーに色がつくことがあります。 		
			野菜調理では <ul style="list-style-type: none"> ● 間欠での動作をおすすめします。連続回転では、材料が均一にきざまれないことがあります。 ● 葉もの（大葉など）をみじん切りにする時は、材料とボトルの水分を十分に拭き取ってから使用します。材料がボトルにへばりついて、切れずに残ることがあります。 	肉調理では <ul style="list-style-type: none"> ● 肉類の骨・軟骨・皮・スジは取り除いてください。スジは切れずに残ることがあります。 	



お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

本体

水洗いはできませんので、「石ケン水」または「水で薄めた中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞って拭き取ります。



ブレンダー・キズカバー・ブレンダーカップ

●ブレンダー

金属部分のみ水洗いできます。本体との接続部に水をかけないでください。
※万一、接続部に水が入った場合は、よく水切りをして乾燥させてください。



水またはぬるま湯に中性洗剤を少量入れてブレンダーを動作すると汚れが落ちやすくなります。



●キズカバー・ブレンダーカップ

中性洗剤で洗い、よく乾燥させてください。



チョッパー・ボトル・ボトルフタ

●チョッパー

水またはぬるま湯を流しながら洗います。やわらかいブラシ（ハブラシなど）に中性洗剤をつけて洗い、よく水切りをして乾燥させてください。さびの恐れがあります。
※刃の部分に直接触れないように注意してください。調理後は、できるだけ早くボトルから調理材料を取り出して洗ってください。水をつけたままにしないでください。さびの恐れがあります。



●ボトル

スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水気をよく拭き取ります。すべり止めをはずして洗った場合は水気をよく拭き取り、充分乾燥してから取り付けてください。



●ボトルフタ

内側のみ水洗いできます。本体との接続部に水をかけないでください。
※万一、接続部に水が入った場合は、よく水切りをして乾燥させてください。



●すべり止め

水またはぬるま湯で洗い、よく乾燥させてください。

ご注意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきん・漂白剤をよごれ落としとして使わない。
- 刃の部分には直接触れない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器は使わない。



故障かな？と思ったら

ご使用中に異常を感じた時、すぐにご使用を中止し、次の点をお調べください。
「お客様ご相談窓口」へのお問い合わせは、10ページをご覧ください。

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
振動が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の切りかたが大きすぎる。 ● 材料の量が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料を小さく切り直す。 ● 材料の量を減らす。
刃がまわらない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の量が多すぎる。 ● ボトルフタが正しく取り付けられていない。 ● 電源プラグが抜けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の量を減らす。 ● ボトルフタを正しく取り付ける。 ● 電源プラグをコンセントに差し込む。
ボトルから食材があふれる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の量が多すぎる。 ● ねばり気の強い材料を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の量を減らす。 ● ねばり気の強い材料は使用しない。
本体が異常に熱い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続動作時間（1分）を超えて使用している。 ● 禁止材料を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、15分以上の間隔をあけてからご使用ください。 ● 製品に合った材料を使用する。
電源プラグが異常に熱い。	<ul style="list-style-type: none"> ● コンセントの差し込みがゆるい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● コンセントに原因がある場合があります。最寄の電器店にご相談ください。
各アタッチメントより異臭がする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続動作時間を超えて使用している。 ● 確実に取り付けられていない。 ● 材料の量が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、15分以上の間隔をあけてからご使用ください。 ● ボトルフタを正しく取り付ける。 ● 材料の量を減らす。
いつもより回転が遅い。 音・振動が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料が引っ掛かっている。 ● 材料の量が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 引っ掛かっている材料を取り除く。 ● 材料の量を減らす。
煙が出る。 電源コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

仕様	品名	スティックブレンダー	電源	AC100V 50/60Hz
	品番	THM310/320	消費電力	150W
	連続動作時間	1分（1分動作後は15分休止）	電源コード長さ	1.7m
	本体寸法 （本体+ブレンダー）	高さ375×幅65×奥行70mm	質量 （本体+ブレンダー）	約650g



アフターサービス

1.保証書について ————— 保証期間はご購入日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はご購入販売店で「販売店名・ご購入日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼される時

- 保証期間中は商品に保証書を添えてご購入販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはご購入販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、ご購入販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身の分解修理は危険です。（修理には特殊な技術が必要です。）

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

ご購入販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、ご購入販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、ご購入販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間：平日 9時～17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

- 商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ



0120-106-018

〒390-1242 長野県松本市和田4217-1 FAX 0263-40-3840

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7

<p>愛情点検</p> 	<p>●長年ご使用のスティックブレンダーの点検を！</p>	<p>ご使用 中止</p>
<p>こんな症状は ありませんか</p>	<p>症状</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●こげくさい臭いがする。 ●製品の一部に割れ・ゆるみ等がある。 ●その他、異常や故障がある。 	<p>事故防止のため、電源プラグを抜き、販売店に点検・修理をご相談ください。</p>

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (日)使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (月)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - (火)火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - (水)業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - (木)本書の提示がない場合。
 - (金)本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。

当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保 証 書 持込修理

品 番	THM310/320	保証期間	お買い上げ年月日より 1年間	保証対象	本体
★ お 客 様	ご芳名		様	★お買い上げ年月日	年 月 日
	ご住所 (〒)		★ 販 売 店	住所・店名	
	お電話			電話	